

イスラエルは、ガザ・ヨルダン川西岸併合、 レバノン攻撃を直ちにやめよ！

世界中がイラン戦争に反対し、レバノンを含む戦争の終結、パレスチナでの住民虐殺（ジェノサイド）の中止を要求しているにもかかわらず、イスラエルは何が何でも戦争を続けるつもりです。

イスラエルのネタニヤフ首相は、5月28日にガザの占領地を70%まで（現在60%）拡大せよ、レバノンへの侵攻を拡大せよとイスラエル軍に命じました。ガザ併合を狙い、カッツ国防相は住民の「自発的移民」（追い出し）を公言しています。停戦中にもかかわらず、ガザへの攻撃と市民虐殺を繰り返しています。人道支援物資の搬入も妨害し、医療崩壊と食料不足を深刻化させています。

ヨルダン川西岸では、スモトリッチら極右大臣は西岸全部をイスラエルに併合すると公言しています。極右の暴力的な入植者と軍が一緒になってパレスチナ人を追い出しています。事実上死刑が廃止されているイスラエルで、パレスチナ人だけを死刑にする驚くべき法律が実施に移されました。担当の安保大臣であるベン・グヴィルは「俺は囚人の全ての権利を奪ってやったが、今命も奪いたいと思っている」とXに投稿しました。イスラエルはもうナチスのような国になっています。

レバノンではすでに3500人を超える市民がイスラエルの攻撃で殺されました。ネタニヤフは戦争が終われば汚職などで逮捕されます。だからトランプがイランとの戦争から逃げ出すためにレバノンでの戦争をやめろと言っても無視して戦争を続けているのです。彼らはイランとの永続的な戦争を追求しています。

戦争国家イスラエルを許しておいては中東に平和は来ません。国際的な声で米とイスラエルの侵略行動を非難し、戦争をやめさせましょう。ジェノサイド国家イスラエルに対する国際的ボイコットを強め一層孤立させましょう。日本政府に対してイスラエルとの一切の協力、とりわけ軍事協力をやめ、武器の輸入を行わないよう要求しましょう。



米はイラン封鎖をやめ戦争を終わらせろ

トランプ大統領はイラン政府を崩壊させることにも、ウラン濃縮をやめさせることにも失敗しました。米国は戦略的に戦争に敗れたのです。トランプ大統領は何とか戦争から逃げ出そうとしています。しかし、レバノンを含め中東での戦争を終わらせ、イランとの間で講和合意がないと戦争から逃げ出せません。トランプ大統領は、一方的に侵略を受けたイランに損害を補償し、制裁をやめて凍結資産を返還し、米軍のホルムズ海峡封鎖をやめれば戦争は終わるのに、逆にイランに対する散発的な攻撃を繰り返しています。イランの要求を取り下げさせようとしているのです。そのためにホルムズ海峡封鎖と戦争拡大の火遊びをして、世界中の経済を危険にさらしています。

米国は軍事力でイランを屈服させることはできません。トランプ大統領は、もはや自分の敗北を認め、戦争を終わらせるほか道はありません。世界中から声をあげ、米国が違法な侵略戦争を直ちにやめるよう、イラン封鎖をやめて海峡を解放するよう要求しましょう。

ライブ・イン・ピース☆9+25

<https://www.liveinpeace925.com> Email; info@liveinpeace925.com 2026年6月5日



